岐阜新聞映画部

【協　賛】キリンビール株式会社　大和証券
【協　力】キネマ旬報社　【企画・制作】岐阜新聞社営業局

映画みんと倶楽部 12月の活動

今年も早いもので一年の締めくくりの時期となりました。今年は新型コロナウイルスの感染拡大によって、東京五輪が延期されるなど様々な催しごとに影響を及ぼし、映画部のイベントも一時中断となりました。それでもこうして継続ができているのは何より読者の皆様、ご来場いただけるお客様のおかげです。心より感謝申し上げます。12/6には「実りゆく」、12/19には「相撲道～サムライを継ぐ者たち～」のイベントを開催します。ぜひ今月のライアップからあなたの締めの一本を見つけてください。

12/5(土)▶18(金)

八木順一朗監督（関市出身）初監督作品！

『実りゆく』

POINT

関市出身の八木順一朗監督のデビュー作が、岐阜シネックスでも凱旋公開が決定！爆笑問題のマネージャーも務めた八木監督の実直な視線が届かい仕作です。父親役の俳優・田中要次さんも12月5日のトークに参加します。初々しい八木監督とベイブレイヤー・田中要次さんのトークに合わせて、実りゆく前の時等を映画館で ぜひ 実感してください！

第46回 CINEX 映画塾

上映＆トークショー

いよいよ明日！ 12/6(日)　全席指定 定員82名　新型コロナウイルス対策 万全で開催します！

▷12:30～14:02「実りゆく」上映　▷14:15～15:00 田中要次さん、八木順一朗監督 トークショー

■会　場／岐阜CINEX（岐阜市江ノ島町2-20（柳ケ瀬・高島屋前））　■ゲスト／田中要次さん、八木順一朗監督

■料　金／大人：1,800円　大学生：1,500円　小・中・高校：1,000円　シニア（60歳以上）：1,200円（いずれも税込）

※こちらの作品は通常上映作品の入場料金が適用されます

俳優・田中要次さん ゲスト出演決定!!

田中要次（たなか・ようじ）

1963年8月8日生まれ。長野県出身。1989年山川直人監督「SEEK AND FIND」でデビュー。その後、撮影スタッフとして、映像の世界に関わりながら、徐々に活躍の場を広げていく。01年のドラマ「HERO」（CX）のパーテン役で注目を集める。以降、独特の存在感で、数多くの映画やドラマ、CMに出演。近年の出演作として、映画「最毒ミートボールマシン」（主演／17／西村喜廣監督）、「愛しのアイリーン」（18／吉田恵輔監督）、ドラマでは、NHK連続テレビ小説「べっぴんさん」、テレビ大阪「面白南極料理人」、日本テレビ「あなたの番です」など。また、公開待機作として「裏アカ」（加藤卓哉監督）などがある。

笑顔にしたい、人がいる。
長野県のりんご農家を舞台に、笑い芸人を目指す息子と父の物語

長野県のりんご農家の後取りとして生まれた実（みのる）。母親の死後、父親と2人で農園を切り盛りする実は、週末になると実京に通い、お笑いライブに出演していた。父親の願いとりんごに育ち、夢に実を通じ実には、「母親の死後、笑わなくなった父親を笑顔にしたい」という内に秘めた強い思いがあった。やがて訪れる運命の日、人生をかけたステージで、実は夢を実らせることができるのか？

竹内一希、田中要次、田中永真、橋本小雪、鉢嶺杏奈、島田秀平
小野寛弓、三浦貴大、爆笑問題（特別出演）、山本學

監督・脚本：八木順一朗　配給：彩プロ　時間：87分　【日本】　©「実りゆく」製作委員会

岐阜CINEX劇場窓口にてチケット販売中!!　■お問い合わせ 岐阜CINEX　TEL 058-264-7151

イベント開催時には、最前列の客席を使用禁止とし、登壇ゲストとお客様の距離を2m以上空けるほか、前後左右の座席を空けて開催いたします。ご理解ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。
※時間は変更になる場合があります。予めご了承ください。※運営スタッフまたは各種報道関係者がオペレーションの様子等を撮影し、撮影した動画、写真などを新聞、テレビ、ウェブサイトその他各種媒体において掲載、放映又は配信する場合があります。予めご了承ください。※登壇者は都合により、予告なく変更となる場合がございます。また、急遽変更、天候、災害その他やむを得ない事由により中止になる場合もございます。予めご了承ください。

新型コロナウイルスの感染防止策として、様々な対策を講じておりますので、ご来場をご検討の皆様もマスクの着用などの対策をした上でご来場いただけますと幸いです。

- アルコール消毒液は設置していますか？
  - A 劇場入り口とチケット売り場に設置しています。
- 座席はどのように利用できるのでしょうか。
  - A 前後左右1席ずつ間隔を空けてご利用いただきます。各回の上映では定員の半分を上限として上映しています。
- スタッフの方はどのような対策をしていますか？
  - A 劇場スタッフは常時マスクを着用しております。また、チケット売り場には透明なシートを設置して、飛沫の防止に取り組んでいます。
- 密閉空間が心配なのですが…。
  - A 幕間に扉を開放するなどして、館内の換気の徹底をしています。

お客様にはご迷惑をお掛けいたしますが、ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

映画みんと倶楽部 限定上映作品 入場料金

大人	大学生	サービスデー
(1,800円のところ) 1,500円	(1,500円のところ) 1,300円	レディースデー（毎週水曜・女性のみ）ファーストデー（毎月1日） (1,200円のところ) 1,000円
シニア（60歳以上） (1,200円のところ) 1,000円	高校・中学・小人 (1,000円のところ) 800円	エブリデイ・ナイトサービス（毎日夕方18時以降） (1,300円のところ) 1,100円

上映作品に関するお問い合わせ
岐阜CINEX TEL 058-264-7151
岐阜市日ノ出町2-20（柳ケ瀬・高島屋前）

12/19(土)▶25(金)

相撲道～サムライを継ぐ者たち～

POINT

『実りゆく』の八木順一朗監督に次いで、この『相撲道～サムライを継ぐ者たち～』の下條有紀プロデューサーも関市の出身！相次いでトークショーを開催します。坂田栄治監督をお呼びして、映画『相撲道～サムライを継ぐ者たち～』の魅力について大いに語って頂きます。12月19日！！大相撲のあなたの知らない世界を、映画館の音響と映像でぜひ体験してください！！週間限定の特別公開です。ご期待ください。

365日、闘う。
武器を持たぬ侍たちの
エンターテイメント・ドキュメンタリー

1500年以上もの歴史の中で日本人の暮らしに深く根付き、今や国技となった「相撲」。そこには知られざる世界があった―。約半年間、境川部屋と高田川部屋の二つの稽古場に密着。想像を絶する厳稽古、驚きの日常生活、親方・仲間たちとの固い絆、そして、本場所での熱き闘いの姿を追いかける中で、相撲の魅力を歴史、文化、競技、様々な角度から紐解いていく。

監督：坂田栄治　配給：ライブ・ビューイング・ジャパン　時間：104分　【日本】　© 2020「相撲道～サムライを継ぐ者たち～」製作委員会

第47回 CINEX 映画塾

上映＆トークショー

12/19(土)　全席指定 定員82名　新型コロナウイルス対策 万全で開催します！

▷12:30～14:14「相撲道～サムライを継ぐ者たち～」上映
▷14:30～15:15 坂田栄治監督、下條有紀プロデューサー（関市出身）トークショー

■会　場／岐阜CINEX（岐阜市江ノ島町2-20（柳ケ瀬・高島屋前））　■ゲスト／坂田栄治監督、下條有紀プロデューサー

■料　金／大人：1,500円　大学生：1,300円　小・中・高校：800円　シニア（60歳以上）：1,000円（いずれも税込）

坂田栄治（さかた・えいじ）

1975年4月3日生まれ。埼玉県出身。東京農業大学卒業後、TBS〜入社し制作部へ配属。総合演出として手掛けた「スパリゾ冒ちゃん」をヒット番組へ導く。その後編成部へ異動し「マツコの知らない世界」を立ち上げる。再び、制作部へ戻り、総合演出として同番組を担当。2020年の現在は制作を離れ、メディアビジネス推メディア事業部部長。過去の主な担当番組：「スパリ冒ちゃん」、「マツコの知らない世界」

下條有紀（しもじょう・ゆき）

岐阜県関市出身。武義高校を卒業後、上京。24歳でテレビ業界に入り、AD を経てプロデューサーに。以降、現在はTBS系列「マツコの知らない世界」を担当。

映画「相撲道～サムライを継ぐ者たち～」公式グッズをご来場の皆様の中から抽選で3名様にプレゼント!!

ガラスマグネット（2個セット）

本日9:30より岐阜CINEX劇場窓口、WEB・ファミリーマートにてチケット発売!!　■お問い合わせ 岐阜CINEX　TEL 058-264-7151

※写真はイメージです。※商品の内容は予告なく変更になる場合がございます。

WEB・ファミリーマートでご購入の方へ
※お申し込みには「岐阜新聞映画部チケット」への会員登録（無料）が必要です。
※チケット券面額以外に手数料が別途掛かります。

WEB・ファミリーマートでの購入方法はこちら
https://www.funity.jp/tickets/gifus/showlist

キネマ旬報12月下旬号

最新号の表紙・巻頭特集は「拓く人、のんと題し、女優 のんを特集。最新主演作「私をくいとめて」の大九明子監督と原作者 綿谷りさへのインタビューなど、作品とのんの魅力を探ります。カラーグラビアは大塚千弘へのインタビューと、池田エライザ監督とリリー・フランキーの対談。その他の特集は、「燃ゆる女の肖像」、「ハッピー・オールド・イヤー」、「佐々木、イン、マイマイン」、「この世界に残されて」とハンガリー映画の奥深き世界 など。

12月4日発売／本体850+税

キネマ旬報NEXT Vol.35

併優にスポットを当てた『キネマ旬報』の増刊『キネマ旬報NEXT』の最新号。巻頭は、2021年1月29日公開「名も無き世界のエンドロール」に主演の岩田剛典。ロングインタビューほか撮りおろし写真も満載！ほかのインタビューは、吉沢亮「AWAKE」、北村匠 海「アンダードッグ」、【CROSS TALK】窪田正孝×西野亮廣「映画 えんとつ町のプペル」、のん×橋本愛「私をくいとめて」、岡田将生×志尊淳×平手友梨奈「さんかく窓の外側は夜」など。

12月16日発売／1,000円+税

岐阜新聞映画部WEBや公式SNSでは、映画部ライターによる作品評などを紹介!
岐阜CINEX上映作品をはじめ、最新映画の作品評も掲載されていますので、ぜひご覧ください。

＞情報発信中!!＜

4　12/12(土)▶25(金)

82年生まれ、キム・ジヨン

POINT

原作は、日本でも翻訳本の発売2日目にして重版が決定し、大型書店で品切れが続出するなどのヒットを記録したチョ・ナムジュ氏の小説。主演のチョン・ユミとコン・ユはドラマ　幼き頃の告発」新感染　ファイナル・エクスプレス」に続く3度目の共演で、初の夫婦役を演じます。韓国社会における女性を会問題と共通している本作ですが、日本も決して他人事ではないと考えさせられる作品です。

共感と絶望から希望が生まれた――
ベストセラー小説、待望の映画化

結婚を機に仕事を辞め、育児と家事に追われるジヨン。常に誰かの母でも妻でもある彼女は、時に閉じ込められているような感覚に陥ることがあった。「疲れているだけ、大丈夫」。そう言い聞かせる彼女だったが、ある日から、まるで他人が乗り移ったような言動をするようになる。なぜ彼女の心は壊れてしまったのか。少女時代から社会人になり現在に至るまでの彼女の人生を通して、見えてくるものとは…。

チョン・ユミ、コン・ユ、キム・ミギョン

監督：キム・ドヨン　配給：クロックワークス　時間：118分
© 2020 LOTTE ENTERTAINMENT All Rights Reserved.

韓国

3　12/12(土)▶25(金)

アーニャは、きっと来る

POINT

今年も「コリーニ事件」「7度のウィーン」などのナチス関連の映画が、未だ終わらない戦争の傷痕を描写して深い印象を残した。今作も子どもの目線でナチス占領下のユダヤ人の闘いを描いた感動作だ。ビレネー山ひ々美しい映像描写は、希望を失わない人間の強さを際立たせる。アンジェリク・ヒュストンやジャン・レノの配役も洗い。いい映画です！

ナチス占領下、フランス・ピレネー山脈の麓の
小さな村で起きた奇跡の物語。
少年はユダヤ人の子供たちを
救うことができるのか。

13歳の少年・ジョーは、生活の大半を羊飼いとして過ごしていた。あるロはユダヤ人・ペンジャミンと出会う。彼は秘密裏にユダヤ人の子どもたちを安全なスペインへ逃がすという危険な計画を企てていた。ジョーはこの計画を手伝うことになる。かたやジョーは個人的な悲しみの感情を共有することで、ドイツ軍の下士官と親しくなっていた。村人たち一丸となって子どもたちを逃す目が迫ってくるが、ペンジャミンが待つ故アニーャは来ない。救出作戦は成功するのか…。

ノア・シュナップ、トーマス・クレッチマン、ジャン・レノ
アンジェリカ・ヒュストン

監督：ペン・クックソン　配給：ショウゲート　時間：109分
©Goldfinch Family Films Limited 2019

イギリス　ベルギー

2　12/5(土)▶18(金)

ザ・バンド　かつて僕らは兄弟だった

POINT

映画ファンの多くは、1978年に公開されたマーティン・スコセッシ監督のドキュメンタリー映画「ラストワルツ」で（ザ・バンド）の存在を知った。その伝説のミュージシャンたちの魅力をこの映画で改めて深刻する絶好の機会！（ザ・バンド）を知らない人たちも興味本位で観てください！必ず彼らの音楽と時代に引き込まれます。音楽のチカラを映画館で確認を！

ミュージシャンが愛したミュージシャン、ザ・バンド
その衝撃的デビューから解散（ラスト・ワルツ）まで、
今すべて語られる――

1976年11月25日、サンフランシスコ、ウィンターランド・ボールルーム。激動の70年代後半に、一つのバンドがその活動に終止符を打った。彼らの名は「ザ・バンド」。音楽史に偉大な足跡を残したミュージシャンたちから尊敬されるロック史上、最も重要なバンドの一つである。本作はギターのロビー・ロバートソンが2016年に綴った自伝を元に、才能、幸運、苦悩、狂気が横溢する創造の旅路を追ったドキュメンタリー。

ザ・バンド、マーティン・スコセッシ、ボブ・ディラン
ブルース・スプリングスティーン、エリック・クラプトン
ロニー・ホーキンス、ヴァン・モリソン、ピーター・ガブリエル
タジ・マハール、ジョージ・ハリスン

監督：ダニエル・ロアー　配給：彩プロ　時間：101分
©Robbie Documentary Productions Inc. 2019

カナダ　アメリカ

1　12/5(土)▶18(金)

PLAY 25年分のラストシーン

POINT

主人公マックスを演じるのは人気コメディアン、マックス・ブープリル。盟友マルシアーノ監督のアイデアに惚れ込み、共同で脚本も手がけたのこと。90年代カルチャーを彩るジャミロクワイ、オアシス、レニー・クラヴィッツ、アラニス・モリセットなど、それぞれの時代を感じさせる名曲にも注目！当時の時代の空気感をリアルに再現した青春ドラマです！

青春を巻き戻せば、
そこにはいつも君がいた。
パリを舞台に90年代カルチャーで彩る
▶再生の物語

1993年、パリ。両親からビデオカメラを贈られた13歳のマックスは、温かな家族や幼なじみの仲間たちとの日々を撮り始める。いつしかそれは彼のライフワークになり、38歳になったマックスは、ある日、撮りためた25年を映像作品に仕上げようと思い立ち、テープの山を整理し始める。素直になれず、大切なものを手放してしまったマックスは、新たに自分の「映画」のラストシーンを準備する―。

マックス・ブープリル、アリス・イザーズ、マリック・ジディ、アルチュール・ペリエ
ノエミ・ルヴォウスキー、アラン・シャバ

監督：アントニー・マルシアーノ　配給：シンカ、アニモプロデュース　時間：108分
©2018 CHAPTER 2 - MOONSHAKER II - MARS FILMS - FRANCE 2 CINEMA - CHEZ WAM - LES PRODUCTIONS DU CHAMP DORIER/ PHOTOS THIBAULT GRABHERR

フランス　PG12

5　12/19(土)▶1/1(金・祝)

ヒトラーに盗られたうさぎ

POINT

12日から公開の「アーニャは、きっと来る」はイギリス＋ベルギー合作映画。今作はナチス政権下のユダヤ人を扱ったドイツ映画であることがこうメ。また、2作ともチェコが主役というのも興味深い。ところ変わってもナチスの影響で計り知れない子どもたちが戦争に翻弄された悲劇を映画を通して考えたい。映画は時代と家族を俯瞰で見せる。絵本作家ジュディス・カーの強さと優しさに触れたい映画。

世界的絵本作家ジュディ ス・カーの
自伝的小説を映画化！
第二次大戦前、世界に翻弄されながらも
たくましく生きる少女の物語

1933年2月、ベルリン。ヒトラーの台頭によってナチスが政権を握る直前、9歳の少女アンナは「家族でスイスに逃げる」と母から突然告げられる。ユダヤ人で新聞やラジオでヒトラーへの痛烈な批判をしていたアンナの父は、"次の選挙でヒトラーが勝ったら反対者への粛清が始まる"という忠告を受けていた。それは、この日を境に過酷な道に生活へと足を踏み入れていく始まりでもあった…。

リーヴァ・クリマロフスキ、オリヴァー・マスッチ、カーラ・ジュリ

監督：カロリーヌ・リンク　配給：彩プロ　時間：119分
© 2019, Sommerhaus Filmproduktion GmbH, La Siala Entertainment GmbH, NextFilm Filmproduktion GmbH & Co. KG, Warner Bros. Entertainment GmbH

ドイツ

6　12/19(土)▶1/1(金・祝)

星の子

POINT

『日日是好日』の大森立嗣監督とスタッフが集結し、女優・芦田愛菜が6年ぶりの実写映画主演を果たした本作。ポイントはやはり芦田愛菜。「もらさきのスカートの女」で芥川賞を受賞した現在最高に注目の小説家の映画化はそれだけでアリート。芦田愛菜の絶妙な演技と瑞的にクールな大森立嗣演出が冴え渡る見事な映画化作品です。

15歳のちひろは、揺らぎ始める。
家族とわたし。わたしと未来。
広大な星空の下で、
少女の信じる力が試される――。

大好きなおじさんとお母さんから愛情たっぷりに育てられたちひろだが、その両親は、病弱だった幼少期のちひろを治したあやしい宗教"を深く信じていた。中学3年になったちひろは、一目惚れしてしまった新任のイケメン先生に、夜の公園で奇妙な儀式をする両親を見られてしまう。そして、彼女の心を大きく揺さぶる事件が起きる―。

芦田愛菜、岡田将生、高良健吾、黒木華、永瀬正敏、原田知世

監督・脚本：大森立嗣　配給：東京テアトル、ヨアケ　時間：110分
©2020「星の子」製作委員会

日本

7　12/26(土)▶1/8(金)

君の誕生日

POINT

イ監督は15年、大勝の生徒が事故の犠牲となった高校でC女性子どもたちの「誕生日会」を開くボランティアに参加。そこで直接や犠牲者の友人たちの話を聞き、本作を企画したという。一緒の出来事で家族のひとりを失い、家族関係が全く別のものに変わってしまう。関係性の破壊と再生の過程が丁寧な描写で描かれる感動作です。

2014年4月16日、セウォル号沈没事故――
残された私たちが迎える、
君がいない君の"誕生日"

この世を先に去った息子ス木への恋しさを抱きながら生きるジョンイルとスンナム。やがて1年にたった1日だけのス木の誕生日が近づいてくる。母スンナムは主役不在の誕生日は息子がいない現実を認めるようで怖くてたまらない。一方、ある事情により息子が亡くなった日に父親としての役目を果たせなかったス父ジョンイルは、家族に対して罪悪感を抱えたまま、あの日から2年後に韓国に戻ってくる―。

ソル・ギョング、チョン・ドヨン

監督・脚本：イ・ジョンボ　配給：クロックワークス　時間：120分
© 2019 NEXT ENTERTAINMENT WORLD & NOWFILM & REDPETER FILM & PINEHOUSEFILM. All Rights Reserved.

韓国

8　12/26(土)上映開始

スパイの妻＜劇場版＞

POINT

第77回ベネチア国際映画祭で銀獅子賞（監督賞）を獲得！日本映画としては「奈良市」（2003）以来17年ぶりの快挙でした。監督がテーマとして掲げたのが"社会と個人はどう共存するのか、あるいはどう対立するのか"というものの、国への忠誠と正義の狭間に立たされる男と翻弄される妻。キャスト陣の一挙一動の演技が光ります！劇場で確正な映像美にもご注目ください。

太平洋戦争前夜。
愛と正義に賭けたふたりがたどり着くのは、幸福か、陰謀か――。

1940年。少しずつ、戦争の足音が日本に近づいてきた頃。貿子は貿易会社を営む福原優作とともに、神戸で邁酒な洋館で暮らしていた。ある日、優作は物資を求めて満州へ渡航するが、偶然にも衝撃的な国家機密を目にしてしまう。現地で得た証拠と共にその事実を世界に知らしめる準備を秘密裏に進めていた優作。一方で、何も知らない貿子は、幼馴染でもある神戸憲兵分隊本部の分隊長・津森泰治に呼び出される―。

蒼井優、高橋一生、坂東龍汰、恒松祐里、みのすけ、玄理、東出昌大、笹野高史

監督・脚本：黒沢清　配給：ビターズ・エンド　時間：115分
©2020 NHK, NEP, Incline, C&I

日本　※こちらの作品は通常上映作品の入場料金が適用されます

映画部員No.3 / 加藤るみさんのオススメ作品!!

極上の日本映画を観た。まさに、日本映画の歴史を刻む一本！大平洋戦争開近の日本、神戸を舞台に愛と正義に賭けた夫婦のお話。ゆっくりと静かに、力強く燃えたまる炎のような映画。115分、ひたすら快感を覚える。

9　12/26(土)▶1/8(金)

シラノ・ド・ベルジュラックに会いたい！

POINT

演劇ファンにはたまらない好編。「愛しのロクサーヌ」でも周知の通り、恋愛代筆の名ストーリーの原点をこれほど楽しく見せてくれる映画はそうそう無い。美しいフランス語の台詞に、見事な衣装に、楽しい役者たち。アレクシス・ミシャリク監督をかなかの手腕です。年末年始の岐阜・柳ヶ瀬のシネックスにピッタリのおすすめ映画！ぜひ大人の笑いに包まれてください。

崖っぷち劇作家と舞台人たちが背水の陣で作り上げた物語が
100年後の今も愛される珠玉の名作になった。
起死回生をかけた人生舞台の開幕！

1897年、パリ。詩人で劇作家のエドモン・ロスタンはまだ30歳手前の青年であったが、すでに子供2人を抱え、生活に不安を感じていた。万策尽きた彼は、名優コンスタン・コクランに、年末の上演のために英雄喜劇を提供しようと持ちかける。しかし心配なことが1つ。まだこの新作は1ページも書かれていなかった…。唯一決まっているのはタイトルだけ。それが「シラノ・ド・ベルジュラック」だ。

トマ・ソリヴェレス、オリヴィエ・グルメ、マティルド・セニエ
トム・レーブ、リュシー・ブジュナー

監督・脚本・原案：アレクシス・ミシャリク　配給：キノフィルムズ、東京テアトル　時間：112分
© LEGENDE FILMS - EZRA - GAUMONT - FRANCE 2 CINEMA - EZRA - NEXUS FACTORY - UMEDIA, ROSEMONDE FILMS - C2M PRODUCTIONS

フランス